



令和6年3月1日現在  
放課後等デイサービス  
コットンキャンディー

## 保護者向けアンケート結果

- 1、対象者…20名
- 2、調査結果…19名(未回収1件)

### 事業所向けアンケート

◇対象者…職員9名 送迎…1名

### 令和5年度 コットンキャンディー総評

お忙しい所、アンケートにご協力いただきありがとうございました。  
今年度は、引き渡し訓練を実施しましたが、保護者様のたくさんのご協力により、とてもスムーズな引き渡し訓練を行うことができました。アンケートの結果では、とてもあたたかいお言葉等もたくさんいただけ職員一同大変うれしく思っています。  
今後もたくさんの経験を通して、楽しく学び、また明日も通いたいと思っただけのようにプログラムの提供等を行っていきたいと思います。

### 令和6年度 コットンキャンディーの目標

今年度も多くの経験や体験を通し、楽しく活動をおこなっていきたくと思っています。また、保護者様のアンケート結果やお言葉をもとにより一層サービスの充実と質の向上に努めてまいりますので今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

事業所における自己評価結果 (公表)

公表 令和6年3月31日

事業所名 コットンキャンディー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	10				机を折りたたみにして、より 広いスペースで活動が 出来るようになっている。
	②	職員の配置数は適切である	10				規定の人数より多く配置をして おり手厚い支援が出来るように 工夫している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	10			元々の構造上10 0%バリアフリーでは ないが工夫されてい る。	
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 している	10			会議等で周知してい る。	月に1回のケース会議、朝の打 ち合わせでその都度話をしてい る。また、内容は不参加であつ た職員に報告をしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	10				アンケートを集計して内容によ って改善出来るよう に対応・話し合いをして いる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	10			毎年4月に公表して いる。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	4	6			外部の方の出入りはあり、お話を 伺うことはある。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	10			研修は行なってい る。	
適切 な支 援の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	9	1		一つ一つ丁寧に一 人一人に合った課 題を提供出来てい ると思う。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	8	2			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	10			行なえている。	全員で行うことが出来て いる。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	10			毎日違うプログ ラムをおこなって います。	引き続き行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	10			毎日違うプログ ラムを行っている。	社会科見学等、職員で話 合っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス 計画を作成している	10				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	10				朝の打ち合わせ時に話 合い出来ている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	9	1			申し送り等、全員が目 を通すようにしている。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	10				引き続き行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	10			定期的なモニタ リングをおこなっ ている。	定期的な見直し等も全員 で話し合いが出来ている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	10				ガイドラインの読み合わせ等 も行っているので引き続きお こなっていきます。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	10				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	10			保護者様に確認 している。	学校などにも確認が出来 ている。引き続き行って いきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	6			看護師がいない為、対応 はしていないが利用が可 能の際は場合によって主 治医と話をしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている	7	2	1	なかなか機会がな い。 今年度は事例がな い。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	6	4			卒業後は進路先へ行き、 担当の方との情報共有を している。また、利用者様 の様子をみている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	7	2	1	今年度は、機会 がなかった。	機会があればぜひ研修 に参加したいです。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある	5	5			児童館を利用させていた だいた。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に 参加している	4	6		あまり開催され ていない為。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	10			連絡帳に記入があっ た際は、その日のう ちに電話や送迎時 にお話をお聞きして支 援に繋げている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	4	6			ペアトレなどの内容ではないが アドバイスや職員で話あった内 容をお伝えさせていただき対応 をさせていただいている。
関係機関や保護者との連携	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	10				
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10				
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を支援 している	9	1		今年度は開催出来て いない。 今年度は業務上の都 合により開催できな かった。	来年度は行なっていきた い。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10				直ぐに対応をしており、周知している。また、記録もきちんと残して改善出来るようにしている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10				
	③⑤	個人情報に十分注意している	10				
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	7		クリスマス会などで参加していただいている。 コロナ前は行なっていた。	なかなか開催が出来ていなかったが今年度は行ないたいと思っている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	10				
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10				
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10				
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	10				
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	5		医師の指示書を出すほどの利用者がいない。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10			毎回話し合いを行っている。	引き続き話し合いや共有をおこなっていきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 31 日

事業所名コットンキャンディー

保護者等数(児童数) 20名 回収数 19名 割合 95 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	18	1			折りたためるテーブルなどを使用しながら場所を広く活用できるよう工夫しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	19				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	16	3		・利用者のニーズ次第なので必ず設置されていなくてもよい。	・引き続き配慮を考えながら活動をしていきます。
適切な支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	19				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	17	2			・毎日違うプログラムを行っています。引き続き楽しんでもらえるようにしていきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	9	9	1	・交流があるかどうか把握できていないため。 ・公園遊びの時などで交流はあるが必要に応じて増やしても良いと思います。	・児童館への参加はさせていただいています。回数は少ない為、今後増やしていきたいとおもいます。
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	19				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	19			・モニタリング時や送迎時に不安な事をお伝えするとアドバイスをいただけて心が軽くなります。	引き続きいつでもご相談出来る環境作りを行っていききたいと思います。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	13	5		・保護者会に参加出来ていないので分かりません。 ・未回答一件	来年度、行いたいと思っています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	17	1	1	・苦情の報告がないため。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	19				・送迎時やお電話等でのお話をさせていただいている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	18	1		・いつもコットン通信で自分の子供やお友達の楽しそうな写真を見るのを楽しみにしています。また利用できない日のプログラムなども知れて面白いです。	・毎月のキャンディー通信で活動報告を引き続き行っていききたいと思います。
	⑭	個人情報に十分注意している	19				
非常時等	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	18	1			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	19				・今年度は引き渡し訓練などを実地しました。引き続きおこなってまいります。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	19			・とても楽しみにしています。カレンダーにコットンさんの行く日を書き込み先生方に会うのもお友達に会えるのも楽しみにしています。	・利用者様が『また明日も来たい』『楽しかった』と思ってもらえるように引き続き職員一丸となって頑張っていきます。
	⑱	事業所の支援に満足している	19			・コットンさんには大変お世話になっていて、親子共々とても満足しています。 ・家族では出来ない学びを先生方やお友達と一緒にやれる！できたの達成感や人と一緒にいる楽しさを身につけられていて本当に助かっています。	・保護者様が安心してお預けしていただけるよう、また保護者様のご意見等もお話を聞きながら活動を行っていきたいと思います。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等  
デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。